

2018年5月18日
西日本鉄道株式会社

西鉄天神大牟田線における重大インシデントについて

西日本鉄道株式会社では、2018年5月15日（火）、大善寺駅発西鉄福岡（天神）駅行普通列車において、扉が開いた状態で運行するという事象が発生しました。

昨日、運輸安全委員会の現地調査が終了いたしました。今後原因究明に努めてまいりますとともに、再発防止に取り組んでまいります。

ご利用のお客さまには大変ご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。詳細は下記の通りです。

記

発 生 日	2018年5月15日（火）
当 該 列 車	大善寺 15時31分発西鉄福岡（天神）駅行普通列車（4両編成）
当 該 扉	進行方向に向かって3両目の西側第一扉（3扉のうち後方のもの）
状 況	白木原駅～雑餉隈駅間の約2.8kmを当該扉が最大約65cm開いたまま運行しました。雑餉隈駅にて乗務員が施錠を行い運行しましたが、指令所より全車両の扉を確認するよう指示を行い、雑餉隈駅～井尻駅間を運行中に停車し、乗務員がその他の扉に異常がないことを確認した上で運行再開しました。
原 因	扉を開閉する装置と扉を連結する金具が何らかの原因により外れ扉が開いたものです。詳細の原因に関しては、現在運輸安全委員会とともに調査中です。
車 両 点 検	全車両を点検しましたが、異常がないことを確認しております。

以上